

令和4年度 第52回 関東中学校バスケットボール大会要項

- 1 目的 関東中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
- 2 主催 関東中学校体育連盟 東京都教育委員会 関東バスケットボール協会 東京都バスケットボール協会
- 3 主管 東京都中学校体育連盟
- 4 後援 東京都中学校長会 (公財) 東京都体育協会 世田谷区教育委員会
- 5 会期 令和4年8月8日(月)・9日(火)・10日(水)
 (1) 8月8日(月) 開始式・1回戦
 (2) 8月9日(火) 2・3回戦
 (3) 8月10日(水) 準決勝・決勝・閉会行事
- 6 会場 駒沢オリンピック公園総合運動場(駒沢体育館・駒沢屋内球技場)
 〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園1-1 TEL 03-3421-6199
- 7 参加資格 (1) 都県体育連盟加盟の学校に在学し、当該競技要項により、関東中学校体育大会の参加資格を得た者とする。参加をする生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の6月30日までに、都県中学校体育連盟を通じて、(公財)日本中学校体育連盟に申し出て、承認を得た生徒についてはこの限りではない。
 (2) 夏季大会に限り、同一年度の参加は全競技を通じて一人1回とする。
 (3) 大会参加料を納めること。(登録選手は、1人一律2,000円)
 (4) 都県中学校体育連盟に加入した中学校の単一チームで、都県の推薦または、予選を経て代表権を獲得したチームとする。ただし、「関東中学校体育大会合同チーム参加規定」により、参加を認められたチームはこの限りではない。
 (5) 外国籍選手(JBA基本規程に基づく)の大会エントリーは1チームあたり2名までとする。
 (6) 参加資格の特例
 ① 学校教育法134条の各種学校(一条項以外)に在籍し、都県中学校体育連盟の予選大会参加資格を得た者。
 ② 参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。
 ア) 関東大会の参加を認める条件
 ・ 関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 ・ 参加を希望する学校にあつては、学齢・修業年限が中学校と一致していること。また、連携校との生徒による混成は認めない。
 ・ 各学校にあつては、部活動が教育の一環として、日常継続的に責任ある顧問のもとに適切に行なわれており、運営が適切であること。
 イ) 関東大会に参加した場合に守るべき条件
 ・ 関東中学校体育連盟大会要項及び規則を遵守するとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 ・ 大会運営にあつては、責任ある教員が引率するとともに万一の事故発生に備え、傷害保険に加入するなど万全の事故対策を立てておくこと。
 ・ 大会に参加する経費は、当該校が負担すること。
- 8 コーチ・引率 (1) 参加選手のコーチ・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承認書)様式6」に必要事項を記入し、大会事務局へ参加申込時に提出する。なお、部活動指導員は、他校の引率責任者及び依頼監督にはなれない。
 ※「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。
 (2) 関東中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力、体罰、セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は、校長から暴力等に関する指導処分を受けていないこととする。

9 参加校数

	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	開催地	合計
男	2	2	2	2	2	4	2	2	2	20
女	2	2	2	2	2	4	2	2	2	20

- 10 チーム人数
- ・ 1チームのエントリー(ベンチ入り)は、引率責任者1名、コーチ1名、Aコーチ1名、マネージャー1名、選手15名の19名以内とする。
 - ・ 引率責任者と監督は当該校の校長または教員(非常勤講師は除く)、部活動指導員とする。
 - ・ 外部指導者を1名おくことができる。外部指導者がベンチで指揮を執る場合は、参加申込書のコーチ欄に氏名を記入する。外部指導者は、出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部指導者確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、大会事務局へ参加申込時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者にはなれない。また、同一人物が複数校の外部指導者にはなれない。
 ※外部指導者がチームの指揮を執る場合は出場校の校長もしくは教員が必ずベンチに入る。
 - ・ マネージャーは当該校の教員または生徒とする。

- 11 競技方法 (1) 2022バスケットボール協会競技規則による。ただし、1クォーター8分とする。
(2) トーナメント方式による優勝戦とし、3位決定戦は行わない。
(3) 使用球は、日本バスケットボール協会検定革製7号球(男子)・6号球(女子)とする。
(4) 「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則る。
(5) マンツーマン規定に違反した際のマンツーマンペナルティ及びベンチテクニカルファウルは、スコアシートにサインしたコーチに適應される。
(6) スコアシートにサインしたコーチ以外は審判とコミュニケーションをとってはならない。
(7) 外国籍選手(JBA基本規程に基づく)の出場は、コート上5名のうち1名以内とする。
- 12 表彰 1～3位を表彰する。(ただし、3位チームは2チームとする。)
※ 男女各3位までの8チームは、令和4年度52回全国中学校バスケットボール大会に関東地区代表として推薦し、出場できる。
- 13 申し込み方法 本大会HPより「参加申込書」のシートを2部プリントアウトし、学校長の署名・捺印の上、令和4年8月1日(月)の組合せ会議に各都県代表者が持参し申し込むこと。
※ 関東バスケットボール協会には、大会事務局がまとめて送付する。
※ 参加料はエントリーメンバー1人につき2,000円とする。(マネージャーは必要なし)各チーム初戦の日に会場入りした際、受付にて納入すること。
- 14 組み合わせ 令和4年8月1日(月)午前10時 江戸川区立松江第五中学校 会議室
住所:東京都江戸川区一之江6-18-1
※ 関東バスケットボール協会と都県中学校体育連盟バスケットボール専門部との合同会議で責任抽選により行う。
- 15 代表者会議 令和4年8月8日(月)午前10時 駒沢オリンピック公園 陸上競技場 会議室
- 16 開会式 実施しない。簡略化した開始式を駒沢屋内球技場で行う。
- 17 閉会式 実施しない。簡略化した閉会行事を駒沢屋内球技場で行う。
- 18 諸会議
- ・ 審判会議 令和4年8月5日(金)午後7時 WEB会議
 - ・ マンツーマンミッション会議 令和4年8月8日(月)午前9時30分 駒沢体育館 南会議室
 - ・ 競技部会 令和4年8月8日(月)開始式終了後 駒沢体育館 貴賓室
 - ・ 全国大会参加チームに対する説明会 令和4年8月10日(水)閉会行事終了後 駒沢屋内球技場 多目的室4
- 19 宿泊関係 宿泊については別紙要項による。適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するために、必ず実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。(指定以外の宿泊施設の利用は、認めません)
(1) 宿泊料金 別紙「宿泊・弁当要項」参照
(2) 弁当 別紙「宿泊・弁当要項」参照
- 20 個人情報の取り扱い(利用目的)
主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他大会運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する生徒はこれに同意する。
- 21 その他 (1) 本大会期間中における参加者の傷害等は、学校教育活動であるので、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
(2) 参加者は、健康保険証を持参する。
(保険証がない場合は、健康保険診療が受けられない場合があります。)
(3) チームが選手の安全管理上の理由で、トレーナーのフロアでの活動を希望する場合は、所定の「トレーナー登録申請書」を監督会議で提出すること。
- 22 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策について (1) 大会参加者は、令和4年度第52回関東中学校バスケットボール大会COVID-19感染拡大予防ガイドラインの記載事項を遵守しなければならない。
(2) 今大会は無観客で開催する。ただし、出場チームの学校関係者(保護者・ベンチ外選手・学校職員)は30名までとし、限られたエリアへの入場を認める。(詳細はガイドラインに記載)
(3) 会場に入場を認められたものにはADカード(大会役員)およびリストバンド(観戦者)を発行する。
(4) 出場判断については以下のとおりとする。
① 大会期間中、選手や引率者等に風邪の症状(発熱・咳・鼻水・咽頭痛・頭痛等)や倦怠感、味覚嗅覚の異常など、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合、そのチームの大会参加を認めず、棄権とする。
② 大会期間中、対戦した相手チームに風邪の症状(発熱・咳・鼻水・咽頭痛・頭痛等)や倦怠感、味覚嗅覚の異常など、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合、そのチームの大会参加を認めず、棄権とすることもあり得る。